

IND-5523-2405

# アンチラストテラミ LN

## バリウム系添加剤無添加 潤滑油形長期防錆油

アンチラストテラミ LN は、長年の研究と経験をもとに開発されたバリウム系添加剤無添加の潤滑油形長期防錆油です。アンチラストテラミ LN は、べたつきなどの原因となるペトロラタムが配合されていないので、作業性に優れています。

多くの防錆油にはバリウム系の防錆剤が配合されていますが、一方ではこれらの化合物とは異なるものの、特定のバリウム化合物の人への影響が危惧されています。このことから、欧米など一部地域(国・州)ではバリウムやバリウム化合物に関する規制を強化する動きや、輸出型産業では自主的にバリウム系防錆油の使用を制限するなどの動きが見受けられます。アンチラストテラミ LN は、従来のバリウム系防錆油と同等の防錆性能を有しており、輸出製品や部品などの出荷防錆にも安心してご使用頂けます。アンチラストテラミ LN は、JIS K 2246においてNP-9に分類されます。

### ●特長

#### 1. 防錆性能が優れています

厳選された鉱油と防錆剤の働きにより優れた防錆性能を発揮します。

#### 2. 引火点が高い

潤滑油形なので、引火点が比較的高い防錆油です。

#### 3. 脱脂性が優れています

有機溶剤やアルカリ洗浄液で容易に除膜することができます。

#### 4. 作業性に優れています

ペトロラタムを配合していないため、べたつきが改善され、精密部品用途での異物の除去を目的としたフィルターろ過も容易になります。

また、浸せき、スプレーなど効率的な塗布作業方法に最適であり、持出し量も低減できます。

#### 5. 環境に配慮しています

バリウム系添加剤を使用していないため、環境への適合性にも優れています。

### ●用途

各種機械部品、精密機械部品など

### ●塗布方法

浸せき、スプレー、はけ塗りなど

### ●荷姿

200lドラム、20lペール缶

### ●アンチラストテラミ LNの代表性状

色	(ASTM)		L4.0
密度	(15°C)	g/cm <sup>3</sup>	0.859
動粘度	(40°C)	mm <sup>2</sup> /s	12.2
引火点	(COC)	°C	162
水置換性			合格
金属腐食性			合格
湿潤試験	(A級保持時間)	h	1,200以上
塩水噴霧試験	(A級保持時間)	h	48
防錆期間	(目安)		6ヶ月
塗膜の状態			不乾燥性 透明膜
膜厚		μm	4.0
消防法危険物分類			第3石油類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。(2024年5月)

### ■保管に関してのご注意

冬期などに寒い場所に放置しますと、添加成分の一部が極まれに析出して曇りを生じることがありますので、できるだけ屋内に保管してください。添加成分由来の曇りや分離物が生じていた場合には、室温で攪拌してからご使用ください。



# 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	皮膚刺激 強い眼刺激 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ 水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>・環境への放出を避けること。</li><li>・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li><li>・眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>・取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。</li><li>・皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。</li><li>・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</li><li>・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。</li><li>・無理に吐かせないこと。</li><li>・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li><li>・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</li><li>・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。</li><li>・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li><li>・施錠して保管すること。</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>